

# PFAS汚染被害者に 冷たい柏市

全国各地で有機フッ素化合物PFASの汚染と健康被害の不安が広がっています。

下総基地周辺地域での地下水などの汚染は、2010年まで海上自衛隊下総航空基地で使用された航空機用泡消火剤に含有のPFASが原因との疑いが濃厚です。

11月25日、岡山県吉備中央町で、全国初の公費による血液検査が始まったことが広く報道され、国民の多くが知ることとなりました。吉備町の住民からは少し安心したとの声が聞こえます。岡山大学と川崎医科大学が詳細な分析・研究を行います。

鎌ヶ谷市でも公費血液検査が行われます。住民の要望に応え、近くの医療機関で受診できるよう調整中とのこと。柏市ではどうか。下の表は、鎌ヶ谷市とのPFAS汚染対応の違いをまとめたものです。被害者に冷たい柏市の姿勢は大問題です。

## こんなに違う! 柏市と鎌ヶ谷市 PFAS汚染対応

|               | 柏市   | 鎌ヶ谷市   |
|---------------|--|--|
| ◎規模           |  | 約4倍  |
| 人口(令和6年12月1日) | 43万6409人   | 10万9726人                                     |
| 令和6年度一般会計予算   | 1658億7千万円  | 421億4千万円                                     |
| ◎PFAS汚染対応     |  |  |
| 血液検査補助        | なし   | 1年度当たり1回、最大2回<br>1回当たり <b>3万円</b>            |
| ウォーターサーバー利用補助 | 月 <b>5千円</b> (最大 <b>6ヶ月</b> )<br>※水道本管なければ浄水器補助の選択のみ | 月 <b>1万円</b> (最大 <b>12ヶ月</b> )<br>※浄水器補助との選択 |
|               |  | 4分の1   |

# 住宅隣接地に 小規模葬儀場



柏市千代田の住宅地（第一種低層住居専用地域と第一種中高層住居専用地域）に挟まれた交差点（第一種住居地域）に突然、小規模葬儀場の建設計画が出されました。事業者説明会には、100人近い住民が集まり、建設反対の声を明確に上げました。反対署名は1343名に達し、請願が提出されました。

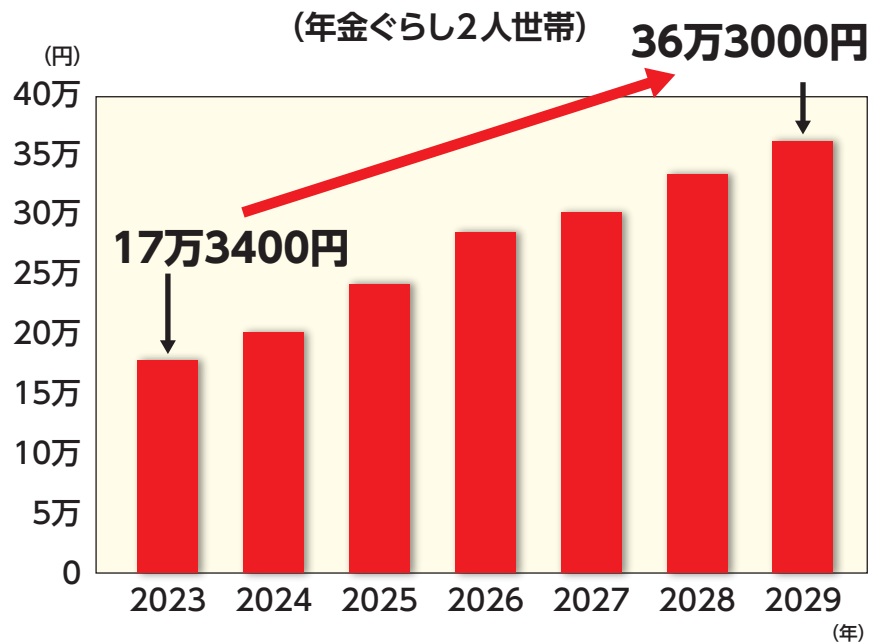
この葬儀場は、柏市の要綱で駐車場5台必要に対し3台分しか確保しない計画。隣家との距離も非常に近く、わずかな距離にご遺体が安置される予定。火葬待ち等のため、家族も葬

儀場の社員も帰宅し、ご遺体だけが安置されることもあるとのこと。住民の精神的負担ははかり知れません。日本共産党は、住民の良好な住環境を守るために一般質問、「葬儀場の建設計画の再検討を求める請願」への賛成討論を行いました。

請願の裁決では、賛成：反対=17：17の同数。議長が反対し不採択となりました。

# こんなに上がる 国民健康保険料

## 国民健康保険の今後6年間の想定保険料



国民健康保険料について柏市は、県の統一保険料に合わせるため、昨年度から6年間、毎年値上げする方針を示しています。年金暮らしの2人世帯で、一昨年と比べて3万円も値上げされた方がいます。その方の保険料が毎年3万円ずつ値上げをされたら、年間で36万3000円にもなります。生活を脅かす保険料の値上げはやめるべきです。

# 補聴器購入費の助成、 流山市も

流山市が、12月議会で「加齢性難聴による補聴器購入費の助成」を来年度から行うと表明しました。千葉県内では、9自治体に広がりました。県内では北西部の自治体で増えています。柏市でも、早く実現できるように引き続き求めていきます。

